

帝京平成大学 教職課程の目的・目標・目指す教員像

帝京平成大学の教職課程の目的は、建学の精神に則り、豊かな人間愛とコミュニケーション能力を有し、確かな専門知識を人間の発達支援に着実に活かすことのできる教員を養成することである。

次に教職課程の目標を以下のように定める。

- 1 豊かな人間愛の育成
- 2 実学的に幅広い高度な専門的指導力の育成
- 3 問題解決能力や創造性の伸長
- 4 教育に対する責任感、情熱及び使命感を持つ教員の養成

大学全体として、目指す教員像と有すべき資質・能力を以下のように定める。

- 1 豊かな人間愛と思いやりのある教員
 - ・ 幼児・児童・生徒に対する深い愛情を有している。
 - ・ 幅広いコミュニケーション能力を有している。
 - ・ 変化に対応し学び続ける姿勢・態度を有している。
- 2 組織人として積極的に協働し互いに高め合う教員
 - ・ 学校経営参画への意欲を有し、協働して職務を遂行することができる。
 - ・ 柔軟な発想や思想、創造性を有している。
 - ・ 自他の安全を守る危機管理能力を有している。
- 3 教育に対する情熱と使命感を持つ教員
 - ・ 高い志とチャレンジ精神を有している。
 - ・ 教員としての責任感と誇りを有している。
 - ・ 高い倫理観と人権意識を有している。
- 4 幼児・児童・生徒の良さや可能性を引き出し伸ばすことができる教員
 - ・ 多様性を尊重した幼児・児童・生徒の理解に努め、受容と共感する態度を有している。
 - ・ 一人一人の良さや可能性を見抜く力を有している。
 - ・ 教科等に関する高い指導力を有している。
- 5 地域社会との交流と貢献に努め、わが国と世界の持続・発展に尽くす教員
 - ・ 社会に向けて開かれた教育活動を実践できる。
 - ・ 保護者、地域の人々と協働し教育を通じて地域の発展に努めることができる。
 - ・ SDGs 行動憲章に基づいた姿勢・態度を有している。